

# book

## 岩永 悟

選ぶことこそ力に  
人気教授の研究を  
わかりやすく紹介



### 『「選択の科学」コロンビア大学 ビジネススクール特別講義』

シーナ アイエンガー／著  
櫻井 祐子／訳 文藝春秋

例えば、私たちは、絶えず判断して、行動を選択している。何を食べるか。どの服を着ていくか。風呂が先か、食事が先か。  
「好み」や「気分」という言葉が似つかわしいのが「選択」という行為。そう思っていたので、題名が興味を引いた。  
選択に科学性や法則性があるのだろうか。本書では、豊富な事

例を引き、疑問に答えていく。  
第1講では「なぜ、高いストレスの社長の平均寿命は長いのか」という問い。このあと七つの窓から「選択」を解き明かす。



いわなが・さとる ◆北方小学校長。ロサンゼルスに3年いたので、アメリカ発の図書は気になる。課題は読書の時間の確保、専門は国語教育。郷土に誇りを持ち、次代を支える人材の育成に力点を置く。

新進気鋭の著者は何と元々カナダの大学で数学と生命科学を専攻していたという。なぜその理系学生が米国で日本史を教えるに至ったのか、そこから興味を惹かれるが、前段ではその経緯がテンポよく紹介される。続いて「Lady Samurai」をテーマにした授業の紹介、不人気だった日本史講座がすぐ人気講座になっていく様子、そして最も気になる授業内容の一端が軽快に描かれ、歴史というものの新たな見方や面白さも感じさせてくれる。  
歴史を学ぶ意義や教え方について考える材料を提供してくれるとともに、垣間見られる著者自身の生き方は、内向きになったと言われる日本の若者にも刺激を与えてくれると思われる。

山田卓 ◆やまだ・たかし ユアサハラ法律特許事務所 弁護士。東京で主に企業法務、情報通信、知的財産を扱っています。一昨年初訪問で武雄のファンになりました。遺跡巡りなど歴史を実感できる国内外の旅行が趣味です。



### 『ハーバード 白熱日本史教室』

北川 智子／著  
新潮新書